

令和4年度 大網白里市 生活支援体制整備事業業務 実績報告

No.1 第1層協議体

No	開催日	会議・行事名	議題等	内 容
1	令和4年 7月25日(月) 福祉会館 2階 研修室	令和4年度 第1回	1. 令和3年度第3回会議以降の経過 2. 令和4年度の取り組み報告 3. 課題解決の検討 4. 今後の取り組み 5. その他	1. 令和4年3月以降の第1層協議体会議・第2層協議体会議・生活支援体制整備事業運営会議・委員研修会について報告した。 2. 令和4年度4月以降の主な取り組み(こすもす手帳の配付・移動販売の普及拡大)を報告した。 3. 市全域に共通する課題(ゴミ出し・担い手の現状)について、地域づくり課・各支援団体から情報提供を受け、今後の取り組みについて検討した。 4. 生活支援体制整備事業の市民啓発を目的として、「ささえあいのまちづくりフォーラム」を令和4年11月8日(火)に計画していることを報告。 5. 杉本委員から、NPO法人大網お助け隊の現状について、報告を受けた。
2	令和4年 10月21日(金) 福祉会館 2階 研修室	令和4年度 第2回	1. 令和4年度第1回会議以降の経過 2. 令和4年度第2層協議体の取り組み 3. 令和4年度の今後の取り組み 4. その他	1. 令和4年7月以降の第1層協議体会議・第2層協議体会議・生活支援体制整備事業運営会議について報告した。 2. 令和3年11月12日に発足式を行い、6月までは毎月1回定例会議を進め、7月以降は隔月開催となったことを報告した。 3. 生活支援体制整備事業の市民啓発を目的として、「ささえあいのまちづくりフォーラム」を令和4年11月8日(火)に計画していることを報告した。 4. なし。
3	令和5年 3月15日(水) 書面開催	令和4年度 第3回	1. 令和4年度第2回会議以降の経過 2. 令和4年度の今後の取り組み 3. 令和5年度の事業計画(案)	1. 令和4年10月以降の第1層協議体会議・第2層協議体会議・生活支援体制整備事業運営会議・「ささえあいのまちづくりフォーラム」について報告した。 2. 担い手実践研修・こすもす手帳の配付を計画していることを説明した。 3. 令和5年度の事業計画(案)について説明した。

No.2 第2層協議体

No	開催日	会議・行事名	議題等	内 容
1	令和4年 4月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議の 開催 開催日 ささえあい大網 4月12日(火) ささえあい白里 4月13日(水) ささえあい増穂 4月19日(火) ささえあい瑞穂 4月19日(火) ささえあい山辺 4月20日(水)	テーマ 「お困りごと解決。その方法は？」 1. 市内にはどんな福祉サービスがあるのかな？ ・高齢者向けフォーマルサービスは？ ・地域にあるインフォーマルサービスは？ 2. 先ずはここから始めよう ・サービスの周知方法について 3. その他 ・研修について 「協議体のあり方について」	年度の切り替わりの為、職員・委員の変更について紹介した。その後、令和4年1月会議と3月会議の内容について、再確認をした。 1. こすもす手帳の読み合わせにより、市内サービスの共通理解をした。 2. サービスの周知が足りないとのことで、こすもす手帳のさらなるPRをすること説明した。 3. 協議体委員研修会の開催について案内した。
2	令和4年 5月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議の 開催 開催日 ささえあい大網 5月10日(火) ささえあい白里 5月11日(水) ささえあい増穂 5月17日(火) ささえあい瑞穂 5月17日(火) ささえあい山辺 5月18日(水)	テーマ 「まずはここから始めよう」 1. 市内の高齢者支援の現状と課題 ・地域ケア会議から見えること ・地域包括支援センターの役割 2. 市内情報 ・地域の福祉向上、市民の生活支援に関する市民活動団体について ・地区割図と人口構成について 3. その他 ・研修について 「協議体のあり方について」	前回の会議の振り返り、地域の困りごとや助け合い活動について情報交換をした。 1. 地域包括支援センター資料・在宅介護支援センター資料・高齢者福祉のしおり等を参考に、高齢者支援の現状と課題について認識を深めた。 2. 地域の福祉向上・市民の生活支援に係る市民活動団体を取りまとめた資料と地区割図と人口構成について、石川SCから説明をした。 3. 6月開催予定の協議体委員研修会の開催について案内した。6月は、ささえあい会議は、開催しないので、研修会に参加をお願いした。

3	令和4年 7月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議の 開催 開催日 ささえあい大綱 7月12日(火) ささえあい増穂 7月12日(火) ささえあい白里 7月13日(水) ささえあい瑞穂 7月19日(火) ささえあい山辺 7月20日(水)	テーマ 「課題解決のために・・・行動」 ニーズにマッチした支援の創出 1. 研修会から見えたもの 2. 支援の創出 ・必要な支援 ・進め方 3. その他	前回の会議の振り返り、地域の困りごとや助け合い活動について情報交換をした。 1. 6月の協議体委員研修会(講師及び3団体の発表)の感想について情報交換をした。 2. 各地区で支援の創出について、話し合った結果、今後の会議は、原則、隔月開催とすることとなった。なお、瑞穂地区は、困り事が少ない為、今後の開催は、状況に応じて開催することとなった。 3. 生活支援体制整備事業の市民啓発を目的として、「ささえあいのまちづくりフォーラム」を令和4年11月8日(火)に計画していることを説明した。
4	令和4年 9月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議の 開催 開催日 ささえあい大綱 9月13日(火) ささえあい増穂 9月13日(火) ささえあい白里 9月14日(水) ささえあい山辺 9月21日(水) ささえあい瑞穂 開催なし	テーマ 「課題解決のために・・・行動」 ニーズにマッチした支援の創出 1. 7月の会議から 2. 支援の創出 ・ゴミ出し支援に係る取り組み 他 ・進め方 3. その他 ・市民フォーラムの開催について	前回の会議の振り返り、地域の困りごとや助け合い活動について情報交換をした。 1. 7月の会議について情報交換をした。 2. 各地区の課題について、地域で困っている人に視点をあてて、話し合いを進めていくため、今までのように、5地区で同じ内容で話を進めていくことはなくなった。個別の内容に視点をあてていく会議となった。 3. 生活支援体制整備事業の市民啓発を目的として、「ささえあいのまちづくりフォーラム」を令和4年11月8日(火)に計画していることを説明した。
5	令和5年 1月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議の 開催 開催日 ささえあい大綱 1月10日(火) ささえあい白里 1月11日(水) ささえあい増穂 中止 ささえあい山辺 中止 ささえあい瑞穂 開催なし	テーマ 「みんなでお話、しましょう！」 自由に語り合きましょう・・・ ・フォーラムはどうでした ・地区でできそうなことはありますか ・今心配なこと ・あったほうがいいことある ・これからどうします お知らせ ・担い手実践研修の開催について	前回の会議の振り返り、地域の困りごとや助け合い活動について情報交換をした。 ・9月以降の会議内容について情報交換をした。 ・活動の担い手の増員が必要であることや、各地区の課題について、地域で困っている人に視点をあてて、話し合いを進めていくため、各地区で同じ内容で話を進めていくことはなくなったため、個別の内容に視点をあてていく会議となった。 お知らせ ・「担い手実践研修」を令和5年2月に計画していることを説明した。
6	令和5年 3月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議の 開催 開催日 ささえあい大綱 3月7日(火) ささえあい増穂 3月14日(火) ささえあい瑞穂 3月14日(火) ささえあい山辺 3月15日(水) ささえあい白里 3月24日(水)	テーマ 「みんなでお話、しましょう！」 自由に語り合きましょう・・・ ・フォーラムはどうでした ・地区でできそうなことはありますか ・今心配なこと ・あったほうがいいことある これからどうします お知らせ ・委員の交代報告	令和4年度のまとめの時期となり、委員相互の情報共有を図るために、全地区で開催した。 ・こすもす手帳の配付時期となり、民生委員児童委員協議会と社会福祉協議会支部に配付依頼することを説明した。 その後、地域の課題について、話し合いをした。 また、先進事例として、芝山町のわんこ in サービス、名張市の移動支援についてのチラシを提供した。 お知らせ ・委員の交代がある場合は、各団体で引き継ぎをお願いした。

No.3 協議体委員研修会

No	開催日	会議・行事名	議題等	内 容
1	令和4年 6月14日(火)	第1層・第2層 協議体委員研修会	<p>1) 講演 講師 医療経済研究機構 主席研究員 さわやか福祉財団 エグゼクティブアドバイザー 服部真治氏</p> <p>2) 地域の活動発表会</p> <p>3) 意見交換 質疑・応答</p>	<p>演題 「地域のささえあいを広げるために」 ～協議体の取り組みを通じたより良い地域づくり をめざして～</p> <p>※協議体の役割と心構え、保険給付と地域支援事業の違い、フレイル、ニーズの把握と支援の創出、他地域の取り組み事例、外発的な報酬と内発的報酬について、講演をいただいた。</p> <p>※4団体の活動について、発表をいただいた。</p> <p>①有償ボランティアによる生活支援の取り組み 楽学ハウスそよかぜ 井出 史子氏</p> <p>②地域関係者の連携による移動販売普及の取り組み ささえあい白里(生活支援体制整備事業第2層協議体) 三橋 公一氏</p> <p>③気軽に参加できる居場所づくり 「サロン和楽」の取り組み 社会福祉協議会増穂支部 永野 和子氏</p> <p>④老人クラブ活動を通じた健康・居場所づくり 季美の森先人会「ウォーキングの会」の取り組み(代読) 第2層SC 竹内 光子氏</p> <p>・移動販売の仕組、現在の増穂地区の状況についての質問があった。</p> <p>・この研修会の開催についての感想と講演・活動発表会への称賛があった。</p>

No.4 生活支援体制整備事業運営会議

No	開催日	会議	議題等	内容
1	令和4年 4月26日 (火)	第1回 運営会議	1. こすもす手帳配付 2. 白里移動販売 3. スマホ教室 4. 協議体委員研修会	1. 65歳以上独居世帯は民生委員へ依頼、75歳以上の高齢者世帯は社会福祉協議会支部へ依頼することを協議した。 2. 石川SCから、5月から新たなルートでスタートすることが説明された。 3. 石川SCから、5/10・5/13の開催について説明がありました。 4. 石川SCから、6月の開催予定が説明されました。
2	令和4年 5月24日 (火)	第2回 運営会議	1. こすもす手帳配付 2. 白里移動販売 3. スマホ教室 4. 協議体委員研修会 5. 市民フォーラム 6. 第1層関係 7. 第2層関係	1. 65歳以上独居世帯は民生委員へ依頼、75歳以上の高齢者世帯は社会福祉協議会支部へ依頼することが話し合われた。また、修正箇所の校正版について、石川SCが作成する報告がありました。 2. 周知のため、市広報5月号へ掲載し、白里地区の区長回覧に依頼し、事業者との協定締結の手続きを進める説明がありました。 3. 石川SCから、5/10・5/13の開催結果について報告がありました。 4. 6月14日(火)開催予定が提案されました。 5. 石川・竹内SCから、10月開催予定が提案されました。 6. 石川SCから、7月に開催予定が提案されました。 7. 竹内SCから、5月に開催された会議の報告がありました。 また、6月は委員研修会として、7月及び9月は会議を開催予定の提案がありました。なお、第2層SCの補充について協議しました。また、地域包括支援センターとの連携等、事業の今後の方針を検討するうえでの参考とするため、県のアドバイザー派遣を要望する旨の提案が、石川SCからありました。
3	令和4年 6月28日 (火)	第3回 運営会議	1. こすもす手帳改訂 2. 移動販売 3. 協議体委員研修会 4. 市民フォーラム 5. 第1層関係 6. 第2層関係	1. 石川SCから、修正箇所の校正版について完成したこと、社協ホームページで公開したい旨の説明がありました。 2. 事業者との協定締結が済んだことや、増穂地区のスーパーハヤシの閉店を踏まえた今後の検討がなされました。 3. 6月14日(火)の開催された結果の報告をしました。 4. 石川・竹内SCから、11月開催予定が提案されました。 住民には、区長回覧で周知予定。 5. 石川SCから、7月15日(金)に開催予定の提案がありました。 6. 竹内SCから、7月開催の日程確認がありました。また、第2層SCの補充について7月採用予定の説明をしました。
4	令和4年 7月26日 (火)	第4回 運営会議	1. こすもす手帳改訂 2. 移動販売 3. 第2層協議体委員 4. 市民フォーラム 5. 第1層関係 6. 第2層関係	1. 修正箇所の校正版について、社協ホームページで公開した報告をしました。 2. なし。 3. 竹内SCより第2層協議体委員名簿の報告がありました。 4. 11月8日(火)開催の内容が提案されました。 住民には、区長回覧で周知し、市広報10月号に掲載する予定も話し合われました。 5. 石川SCから、7月25日(月)に開催した結果報告がありました。 6. 竹内SCから、9月開催の日程確認がありました。また、第2層SCの補充について、適任者の人選について検討課題となりました。
5	令和4年 8月23日 (火)	第5回 運営会議	1. 市民フォーラム 2. 移動販売 3. 第2層協議体 4. その他	1. 11月8日(火)開催の詳細内容が提案されました。 2. 石川SCから、水曜日の午後について、ヤックスに打診予定の説明がありました。 3. 竹内SCから、9月開催の日程確認がありました。 4. 石川SCから、千葉県にアドバイザー派遣を要望した結果、秋に派遣の内諾を得た報告がありました。
6	令和4年 9月27日 (火)	第6回 運営会議	1. 市民フォーラム 2. 第1層関係 3. 移動販売 4. その他 5. 生活サポーター養成研修	1. 11月8日(火)開催の詳細内容・役割分担を協議した。 2. 石川SCから、10月開催予定の提案がありました。 3. 増穂地区で、7月の区長回覧や市広報8月号に掲載した結果、3件の要望があったことが、石川SCから報告されました。 4. 千葉県にアドバイザー派遣を要望した結果、10月11日(火)派遣の内諾を得た報告が石川SCからありました。なお、第2層SCの補充について、適任者の人選について検討した結果、10月に採用予定の報告をしました。 5. 竹内SCから、11月29日(火)と12月6日(火)に開催予定を提案した。
7	令和4年 10月26日 (火)	第7回 運営会議	1. 市民フォーラム 2. 生活サポーター養成研修 3. 移動販売 4. その他	1. 11月8日(火)開催、内容・役割分担を確認した。 2. 11月29日(火)と12月6日(火)に開催予定を確認した。 市広報11月号及び11月8日の市民フォーラムで周知の予定を説明した。 3. 石川SCから水曜日の午後についてヤックスに打診したことの報告がありました。 4. 携帯について、令和5年度スマホの予定を検討した。

8	令和4年 11月22日 (火)	第8回 運営会議	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民フォーラム 2. 生活サポーター養成研修 3. 移動販売 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 11月8日(火)開催の結果報告。 2. 11月29日(火)と12月6日(火)に開催予定だが、申込者が3名の為、協議の結果、中止の判断となった。 3. なし
9	令和4年 12月20日 (火)	第9回 運営会議	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第2層協議体 2. 担い手実践研修 3. こすもす手帳配付 4. その他 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1月以降の第2層協議体の進め方について議論した。 2. 竹内SCから、2月に開催予定の提案がありました。 3. こすもす手帳の配付について協議しました。 4. 令和5年度の事業内容に向けた検討会議の提案がありました。
10	令和5年 1月31日 (火)	第10回 運営会議	<ol style="list-style-type: none"> 1. 担い手実践研修 2. 第2層協議体 3. 移動販売 4. スマホ教室 5. こすもす手帳配付 6. その他 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3月10日(金)開催予定の内容を説明した。 2. 1月の開催結果について報告した。 3. 石川SCから、移動販売の箇所に看板等の設置の提案がありました。 4. 石川SCから、令和5年度のスマホ教室の提案がありました。 5. こすもす手帳の配付に向けて、増刷を協議しました。 4. 令和5年度の事業内容に向けた検討会議の提案がありました。
11	令和5年 2月15日 (水)	第11回 運営会議	<ol style="list-style-type: none"> 1. 予算執行状況 2. こすもす手帳配付 3. 担い手実践研修 4. 第2層協議体 5. 移動販売 6. 第1層協議体 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 予算執行状況を報告した。 2. こすもす手帳の1,000冊増刷を決定した。 3. 3月10日(金)開催予定の詳細内容と役割分担を説明した。 4. 3月の開催予定について説明した。 5. 移動販売の箇所に看板の設置が決定された。 6. 石川SCから、書面開催の提案がありました。
12	令和5年 3月23日 (木)	第12回 運営会議	<ol style="list-style-type: none"> 1. 担い手実践研修 2. 第2層協議体 3. 移動販売 4. スマホ教室 5. その他 6. その他 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3月10日(金)開催の結果を報告した。 2. 3月の開催結果と5月の開催予定について報告した。 3. 移動販売の看板について、石川SC作成中の報告がありました。 4. スマホ教室の開催予定の説明がありました。 5. 令和5年度の事業に向けた仕様書の提案がありました。 6. 携帯について、令和5年度スマホの予定を報告した。

No.5 市民への啓発 →市民フォーラムの案内を兼ねた啓発チラシを作成し、10月の区長回覧及び公共施設で配布しました。

No.6 市民フォーラム

No	開催日	会議・行事名	議題等	内 容
1	令和4年 11月8日 (火)	「ささえあいのま ちづくりフォーラ ム」	高齢者福祉の現状について 生活支援体制整備事業の取り組みについて 講演 服部 真治 氏 団体発表 NPO法人大網お助け隊 楽学ハウスそよかぜ 季美の森先人会ウオーキングサークルゆう歩会 全体講評	説明者：地域包括支援センター 岡澤副主幹 説明者：社会福祉協議会 加藤主査 講師：一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 主席研究員 服部 真治 氏 団体発表：NPO法人大網お助け隊 永田 英文 氏 団体発表：楽学ハウスそよかぜ 井出 史子 氏 団体発表：季美の森先人会ウオーキングサークル ゆう歩会 白井 敏明 氏 全体講評 服部 真治 氏 講演「お互いさまの気持ちが安心して暮らせる地域をつくる」 の内容 ・人生100年時代の到来で、老後の期間が長期化している が、日本の人口は2004年12月をピークに減少して見 込み。2050年には、65歳以上1人に対して、1.2 人で支える推計。では、どうするか。健康寿命延伸を目指 して、介護予防・フレイル予防、文化活動・ボランティア・ 地域活動が効果的との調査結果あり。地域のつながりと健 康、人生や生活で「したいこと」を「なじみ」の環境の中 で続ける。その人が、主体的に生活できるように支援する。 「支え合い活動団体発表」の内容 NPO法人大網お助け隊 永田 英文 氏 ・支援の現状について、説明。移動支援が多い。白里地区の 支援者が少ない。協力会員の高齢化もあるため、新たな支 援者の募集のため、説明会を実施することをアナウンス。 楽学ハウスそよかぜ 井出 史子 氏 ・活動内容について説明。要望については、市内外を問わ ない支援を実施。病院・買物等の付き添いが多い。支援受託 件数が増えてきているので、支援者は随時募集している。 興味があれば、連絡してくれればと思う。 季美の森先人会ウオーキングサークルゆう歩会 白井敏明氏 ・老人クラブのサークル組織として、20年経過。週2回が、 ちょうどいい。団地の中を大勢で歩くことで、転入者等に とって、PRとなり、地域活動や老人クラブへ加入等のき っかけとして、フレイル予防等の効果を発揮している。

No.7 生活サポーター養成研修 →申込者が3名のため、協議の結果、中止。

No.8 担い手実践研修

No	開催日	会議・行事名	議題等	内 容
1	令和5年 3月10日 (金)	担い手実践研修	1 ・創設時の心構え、発想、準備 ・サービスの具体化 2 ・人材活用の基礎知識 ・事務運営 3 ・運営支援制度 高齢者支援課 4 ・受講者交流会（質疑応答）	<事業所> ・NPO法人 大網お助け隊 ・楽学ハウス そよかぜ ・大網白里市 シルバー人材センター ・ひまわりの会 各事業所から、それぞれの現状について報告があった。 共通事項は、サービスに係る人材が不足しており、十分な 支援が難しい。担い手の発掘が課題となっているとの報告 がされた。

No.9 こすもす手帳の普及・利用促進

こすもす手帳の配付について

こすもす手帳については、令和3年3月に6,000部を作成し、
令和3年3月、令和4年3月に、65歳以上の独居と75歳以上の高齢世帯に配付をしてきました。
引き続き、令和5年3月に、配付年齢要件に達した世帯を対象として配付をいたしました。

- ・令和4度中に新たに65歳以上独居となった世帯…248世帯
- ・75歳以上の高齢世帯(昨年配付者除く)…213世帯

対象世帯の手元に届くよう、配付方法について、第1層協議体・第2層協議体で協議を行ない、民生委員児童委員協議会と
社会福祉協議会支部の協力を得て、戸別訪問型の配付を実施しました。

※. 予定事業の中止とその対応

- ・生活サポーター養成研修・・・予定日 11月29日(火)・12月6日(火)

この研修会は、介護予防と支え合いサービスの担い手を発掘・養成するための研修会です。

本年度は、申込者が3名だったため、協議の結果、中止となりました。

計画の内容 日時…11月29日(火)、12月6日(火)

会場…中央公民館

内容…高齢者の身体的特徴、認知症、栄養・口腔ケア、対人支援でのマナー、支え合い活動の実践例など

対応策：令和4年度は中止とし、令和5年度に改めて計画いたします。